

—臨調・行革粉碎！ 三里塚ジェット闘争勝利！—

4・27春季 ソフトボール大会

幕張文部が優勝

千葉	蘇我	準決勝	新幕小岩張	準決勝	千葉転子	銚子	蘇我	成田	幕張	津田沼	二回戦
1	0		2	2		0	2	4	3	0	0
1	0		0	0		2	2	3	2	0	0
1	0		0	3		0	3	0	0	4	0
1	0		0	1		2	0	2	1	6	0
1	0		1	0		2	0	0	1	0	2
1	0		0	8		6	0	0	0	2X	0
1X	0				X	2	X	0			
			3	14						12X	2
7X	0				12X	9	9X	7			

木 更 津	銚 子	館 山	新 小 岩	佐 倉	蘇 我	幕 張	勝 浦
0	5	1	3	0	6	6	1
0	0	0	6	0	7	0	1
0	0	0	0	0	2	0	4
1	0	0	3	0	3	3	0
0	1	0	4	0	6	1	0
1	0	<hr/>		<hr/>		1	0
0	0	1	16	0	24	X	3
<hr/>				<hr/>			
2	6					11	X 9

試合の結果は次の通りです。

83春季ソフトボール大会は四月二七日、千葉市にてはし球場において、全支部から一六〇名が参加して熱戦が展開され、幕張支部がみごと優勝を飾りました。

九時十五分より開会式が行われ、水野副委員長より、中江・北原両選手闘争に対する労がねぎらわれ、両選手勝利の意義と今後の展望が述べられるとともに、この勝利の力を春闘に向けつき進もうとの挨拶がありました。林審判長の大会の運営・諸注意の後、津田沼支部・川口選手の力強い選手宣誓で熱戦の火づかがきられました。



見事に優勝をかざつた幕張支部ナイン
(球場 4月27日)

点追加し、六対一とし、優勝に王手をかけた。

逆転された千葉転、代打攻撃に転じ、鹿島のショートゴロエラーをきっかけに、平川の二塁打、高梨のヒット連続で二点を返し一気に盛り上がる。四球で二死一塁、二塁となり、四番白井の一打に逆転の夢がかかり、応援団のワッショイワッショイの大声援を送られたが、気負つてサードフライとなり、万事休す。幕張支部の優勝が決まりまし

一回に両チームとも仲よく一点づつ取るスタートとなつたが、三回裏、千葉転、九番花崎のホームランで二対一と逆転。梅沢投手の好投に幕張、二回六回まで得点できなかつたが、最終回、勝利を意識してかたくなつたか好投の千葉転梅沢投手は八番渡辺、九番鵜沢に連打を浴び、一番加藤岡の三ランホームランで一気に逆転。気落ちしたところへ、三番水田、四番井上、鹿野、三上、二

國鐵千葉動力車労働組合

83. 5. 7
No. 1332

千葉市要町一丁八（動力車会館）